

【特集】

田んぼアートが出来るまで

5月29日。
夏本番を控え、照りつける太陽の下、
「豊作祈願 田植え祭り」が約300人の
参加により行われました。

今年で5年目となる「かがみいし田
んぼアート」。今では町のメイン事業の
一つとなっていますが、実施を予定し
ていた初年度は震災により1年間の順
延となってしまいました。1年越しで
開始し、4年目となった昨年は、観覧
者数が2万人を超えるまでとなりまし
た。

観覧場所である町図書館4階展望室
から観る「田んぼアート」は、自然の
中に描き出す、まさに「アート」であり、
その壮大さと美しさは、観る者に感動
を与えます。

毎年多くの方にご観覧いただいでい
る田んぼアートですが、完成させるま
では、苗を育てる「育苗」作業と、
それぞれの色の苗を植える場所を決め
る「測量」作業、水田に苗を植える「田
植え」作業など、様々な作業があり、
種を蒔いてから見頃を迎えるまでには
約3か月もの時間がかかります。

今回の特集では、田んぼアートを観
るだけではわからない、出来るまでの
過程と苦労、関係者の想いに迫りまし
た。



2012 田んぼアート
「牧場の風景」



2013 田んぼアート
「桃太郎」



2014 田んぼアート
「金太郎」



2015 田んぼアート
「浦島太郎」



2016 田んぼアート
「かぐや姫」(H28.6.27 現在)



2015 田んぼアート
豊作祈願 田植え祭りの様子
町図書館4階 展望室から